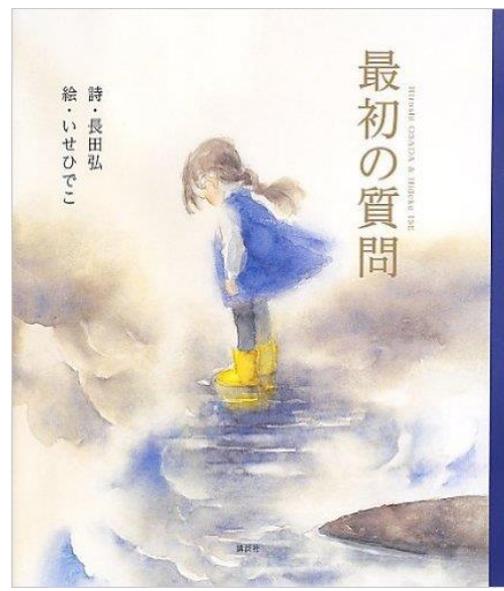


「家がいいね」 第152号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2017. 1. 4



今日、あなたは空を見上げましたか。空は遠かったですか、近かったですか。雲はどんなかたちをしていましたか。風はどんな匂いがありましたか。あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか。「ありがとう」という言葉を、今日、あなたは口にしましたか。

窓の向こう、道の向こうに、何が見えますか。雨の傘をいっぱい溜めたクモの巣を見ることがあります。樫の木の下で、あるいは樺の木の下で、立ちどまったことがあります。街路樹の木の名を知っていますか。樹木を友人だと考えたことがありますか。

このまえ、川を見つめたのはいつでしたか。砂のうえに坐ったのは、草のうえに坐ったのはいつでしたか。「うつくしい」と、あなたがためらわず言えるものは何ですか。好きな花を七つ、あげられますか。あなたにとって「わたしたち」というのは、誰ですか。

夜明け前に啼きかわす鳥の声を聴いたことがありますか。ゆっくりと暮れていく西の空に祈ったことがありますか。何歳のときのじぶんが好きですか。上手に歳をとることができるとおもいますか。世界という言葉で、ま

ずおもいえがく風景はどんな風景ですか。いまあなたがいる場所で、耳を澄ますと、何が聴こえますか。沈黙はどんな音がしますか。じつと目をつぶると、何が見えてきますか。問いと答えと、いまあなたにとって必要なのはどっちですか。これだけはしないと、心に決めていることがありますか。

いちばんしたいことは何ですか。人生の材料は何だとおもいますか。あなたにとって、あるいはあなたの知らない人ひと、あなたを知らない人ひとにとって、幸福って何だとおもいますか。時代は言葉をないがしろにして

（絵本「最初の質問」長田弘・いせひでこ） 講談社より引用

新年あけましておめでとつ「げいます。」「ごも
の純粹な魂が問い続けるような、上述の詩をせむ
味わって下さい。答えより問いが必要なのは？

「地域包括ケア」とは、節度ある暮らし方！

手を伸ばせば坂の上の雲もつかめそうな勢いで日本の百年は過ぎました。その手に握った銃を手離してから70年余、今は経済成長と言い換え、何でも手に入れたい願望が蔓延します。世界からの輸入品には、作っても自

らの物にできない人々の汗と涙が浸み込んでいるのに。地元の医療や介護でもコンビニの品物のように今使い尽くしてしまつては、子や孫の時代に安心を残すことはできません。図の鉢植えの枝葉のように大事に社会資源を育てることが必要です。そのために、土壌と鉢と下の皿は欠かすことのできない条件になります。とりわけ今と未来の生活を落着いて考え「本人の選択」を覚悟」を中心しないと、肝心の決断の時に決められませんかよ。

言葉を超えて、伝わるものが、文化

いせひでこさん（絵本作家）の講演会と映画が身近であります。ぜひ足をお運びください。

講演 1月9日（祝）14時、多気町立勢和図書館
原画展も、同図書館にて、1月7日～29日。
映画「いのちのかたち」1月28日、進富座で

休診日のお知らせ

☆研究会へ出張のためのお休み
2月4日（土）～2月5日（日）久留米へ
この期間中も在宅の方々には、連絡対応しますので、「安心ください」。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御薊町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp
ホームページ http://isezaitaku.com

↑バックナンバーはここで閲覧可

